

事業所名

放課後等デイサービスおひさま岡山ドーム前事業所

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

27日

法人（事業所）理念	放課後等デイサービスおひさまは、制度が始まった2012年から運営しています。の中で培ってきた「良質な療育」ノウハウをさまざまな地域で受けていただけるよう、県内をはじめ県外にも事業所を解説しています。本部機能を持つ体制により、各事業所間で行ったケース対応事例などのさまざまな情報共有、言語聴覚士の訪問など、より質の高い療育が共有できる環境を目指しています。また「児童発達支援」も運営しており、「おひさま」内での引継ぎがあるため、「放課後等デイサービス」への移行もスムーズです。							
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽や製作、身体活動を通して自己表現を育てる ・一人ひとりに寄り添った「療育」 ・課題や特性に配慮した個別療育を行う。 							
営業時間	平日 学校休業日	15時 10時	20分 00分	17時 17時	00分 00分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・活動時の健康観察、体調や感情の変化に留意する。意思表示が難しい子供たちの心身の異変に気づき支援していく。 ・各児に適した、身体的、精神的、社会的な適応ができるソーシャルスキルを活動の中で身に着ける。 ・食事（おやつ）手洗いや排せつなどの基本的な生活習慣を身に着ける。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・一定時間着座して学習に取り組んだり、日常生活に追い必要な動作の基本となる適切な姿勢の保持を身につける。 ・トランポリンやバランスボール、バランスストーン等を使用しバランス感覚を養ったり体感を鍛える。 ・ギターやキーボードなどの楽器に触れたり音を聞くことで音楽的な感受性を高め、リズム感や表現力を育てる。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・時間別活動を示すタイムスケジュールの確認や学習や遊びの時間ではタイムタイマーを使用し時間の認知を形成する。 ・粘土やスライム等による物質の変化や感覚の認知、ブロック、積み木遊びの空間把握等、物の個数や形、重さ・色、機能や属性の認知形成。 ・学習や生活の場面でミスを指摘されても受け入れる力や修正力を養う。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・発語や言語でのコミュニケーションが難しい児童には、絵カードやジェスチャー等を使い、コミュニケーション能力を高める。 ・終わりの会で一日の活動を振り返り、自分の言葉で発表する。誕生日会では他児からの質問や誕生者が質問に答えるなど言語を表出する機会を作る。 ・読み、書きについて発達段階に応じた支援を行う。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動では手順やルールを説明し、理解して遊びや集団活動に参加できるよう支援する。また、仲間と協力し活動や遊びを通して社会性の発達を支援する。 ・安心できる環境のもと、子どもが身近な人との信頼関係や社会性、対人関係が築けるよう支援する。 ・外出行事等で社会体験や地域との交流を行い、外出時のマナーや社会性を身に着ける。 						
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳での活動内容の報告や送迎時に当日の様子をお伝える。 ・学校や家庭での児童の様子などで家族の困りごとがあれば共有し相談や必要に応じて面談を行う。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・進級、転籍などの相談を行う。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会への参加 ・必要時には学校や相談支援専門員、他事業所などへ情報を共有する。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内や外部講師による研修を計画的に行う。 ・活動内容や児童の様子についての振り返りを毎日行い記録する。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・各季節ごとの行事《お花見・夏祭り・七夕・ハロウィン・クリスマス・お正月遊び・節分など》 ・児童の誕生日にお誕生会 ・土曜日や長期休みには外出行事 							